



おかむら通信 第120号

平成27年4月



ごあいさつ

患者様の皆様、体調の変化や、精神的にもつらいおもいをされていませんか？先月は、かなりの数の患者さんの紹介をさせていただきました。当院は多くの重症な方がいらっしやいます。外来でどうか病状が回復していただくよう総力をあげて頑張っていますが、入院や高度な専門性を要求される疾病の方には、できるだけ高度な医療が受けられる医療機関にご紹介しております。回復された患者さんたちは当院への通院を再開なさっています。

今後とも、一緒にがんばってゆきましょう。頑張り過ぎずに。

今月の言葉

「毎日毎日小さなことの積み重ねが、とてつもない高みに連れて行ってくれることを感じています。」

ある大リーガー野球選手の言葉より。

(院長も同感です。今の私があるのは、日常の目立たない地道な行動の結果と、私は心から感じています。)

さて、先々月から考えていたことが現実になりました。

「世界のトップレベルの機能を携えた、被ばく量を抑えた(50~80%近く低減できる)CTスキャンの誕生です。当院で2015年3月31日(火)から稼働しています。今後ともよろしく願いいたします。

今までの世界中のCTになかった利点の一部を以下に羅列します。

- 1 低線量撮影； 被ばく量を今までの一般のCTに比べ最大80%まで落とせます。
- 2 造影剤を静脈から入れて、全身の動脈が撮影できます。脳動脈瘤などきれいに描出いたします。もちろん下肢の血管造影もきれいにできます。
- 3 当院でよく使うダイナミックCT、肝臓病変(がん、腫瘍など)の動脈相、毛細管相、静脈層も確実な撮影ができます。
- 4 肺がん精査としても、きわめて短い時間でとても多くの情報を得ることができます。初日にきわめて分かりづらい淡い小さな病巣を見つけました。
- 5 人間の体がいれるガントリーを大きくしています。いままでより体格が大きく背の高いかたも楽に安全に検査ができます。
- 6 ながく息を止められない患者さんにもたいへん負担が少なくなります。信じられないくらいの短い時間で検査は終了いたします。
- 7 短時間できわめてたくさんの情報を得ることができるため、撮りなおしがほとんどありません。3Dからあらゆる画像を作ることができます。
- 8 勿論、当院の担当医の机にあるPACSに即座に情報が飛んでいきます。
- 9 まだたくさんの有利な面を、この紙上では語りつくせません、別の機会にしましょう。



○院長より

ベトナムツアー経験の掲示、第2弾が掲示されています。ご覧ください。

○患者さんからコラム

2つのお手紙がございました。大変心あるご示唆、ありがたくいただきます。

① もう少し自分から先生・ナースの気持ちを考えて感謝の念を持つべきである。病院は患者の立場になった考えてくれるのだから患者も病院の立場をかんがえてほしい。

② 「まずはほんのかわいい2ページのお知らせです。」という発刊に向けてのあいさつにより平成17年4月30日「おかむら通信」第1号が誕生し10年がたちました。常々院長先生の指導と指示、スタッフの思いやりと処置などに感謝しています。この通信を拝読するたびに院長の医療に対する熱い思い、患者中心の考え、限らない向上心などが伝わってきます。これからもズ——ト続けていってくださるよう、忙しいでしょうかお願いします。発刊10周年おめでとうございます。

(わかりました。まだまだ私どもは未熟のようです。心の奥底のとっても大事なものを湧き出るままに通信の紙上に載せていくことができれば大変光栄です、院長)

○3月の院長の活動紹介

- 03/ (火) 日立メディコ・Eさんと新式CT設置の可能性等について話し合い 当院
4/ (水) リース会社との話し合い 当院
5/ (木) 松戸市小児夜間急病診療センターにて診療 夜 松戸市立病院
10/ (火) ●Sanjay氏と懇談、世界の医療について 夜 当院
●日立関係者と話し合い 昼 当院
12/ (木) ●松戸中央RCにて卓話 ①マレーシア・ドクターツアー報告及び②
ベトナムWOCA支援活動報告 昼 松戸
●N社電気治療器具のプレゼンテーション 夕 当院
13 (金) 松戸市医師会病診連携委員会 行政・病院・医師会責任者との話し合い
脳卒中の救急医療と病院相互の連携について 衛生会館
16/(月) Josephine,医療コーディネーター、英国から来日/
4月初旬にロンドンの総合診療医ドクターTannerの当院見学を受諾 当院
19/ (木) 千葉県医師会代議員会、出席 千葉みなと
24/ (火) 日立関係者との話し合い 当院
26/ (木) SupriaGrande (64列MSHCT) 搬入設置作業 早朝から深夜まで、
27/ (金) 順天堂会、今後の積極的な医療連携と協力体制を確認 松戸
30/ (月) ●千葉県保険医協会 休業保障審査委員会から要請 助け合いの
制度を評価し、運営委員として任務を受諾した。 当院
●明日からの新CTの稼働の為、深夜まで準備 当院



この前とうとう本物のアラフォーに突入してしま
いました。まだまだ気持ちだけは20代
いろんな事にチャレンジして行きたいです。
担当 森でした。

